				(2017年度)	授業科目	建築系演習I	
科目基础		専門学校	開講年度 平成29年度		•		
科目番号	ALIDTK	0013		科目区分	専門 / 必	/修	
	受業形態 演習			単位の種別と単		要の 1 / 2018 電影 1	
開設学科		環境都市		対象学年	4	. т	
開設期		後期	<u></u>	週時間数	2		
加以加 教科書/教	7**			一一一一	2		
<u> </u>	(//)	鎌田 光明					
<u>尼马教员</u> 到達目標			1				
1.住宅の 2.公共建 3.商業建	種類を把握し 築の種類を打 築の種類を打	ン、それぞれ 巴握し、それ 巴握し、それ	の住宅の計画上の特徴ついて説明出 ぞれの施設の計画上の特徴ついて説 ぞれの施設の計画上の特徴ついて説 ぞれの施設の計画上の特徴ついて説	出来る。 説明出来る。 説明出来る。			
ルーブリ	ノック			I=34.11 . = 134.		1 - 13 - 1 - 1 - 1	
			理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レ	ベルの目安	未到達レベル	の目安
評価項目1			住宅の種類を把握し、それぞれは 住宅の計画上の特徴ついてスケールや使いやすさ・安全性を含め 明出来る。	- 住宅の種類を形: 住宅の計画上の 来る。	住宅の計画上の特徴ついて説明出 信		把握し、それぞれの の特徴ついて説明出
評価項目2			公共建築の種類を把握し、それれの施設の計画上の特徴ついて、 ケールや使いやすさ・安全性を対め説明出来る。	ス 公共建築の程規	D施設の計画上の特徴ついて説 れの施設		類を把握し、それぞ 画上の特徴ついて説
評価項目3			商業建築の種類を把握し、それれの施設の計画上の特徴ついて、 ケールや使いやすさ・安全性をおめ説明出来る。	ス 間果建築の種類			類を把握し、それぞ 画上の特徴ついて説
学科の発	到達目標耳	頁目との関	 係			·	
教育方法		,,,,,					
扱月 ノノル 概要	4寸	建筑計画	・建築施設計画の基礎を理解し、設	計・計画人応田する	知識を身につける	スアレを日煙レオ	 ろ.
	 め方・方法		で行う。必要に応じてレポートを調		AIOMで対に フリア o	してで日保にす	ე,
		る。さら	に、レポートの評価を20%とし、糺	&合成績を100%とす	`る。 `	•	総合成績の80%とす
^{注意点} 	画	る。さら レポート 設計・計 意識しな	に、レポートの評価を20%とし、表の未提出者は単位取得が困難となる計画基礎では、人間がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であ	総合成績を100%とす ので注意すること。 打学に基づく寸法の である。また、用途に	⁻ る。 設定がなされてお	うり、生活に活か	されている。それを
	<u></u>	る。さら レポート・ 設計・計 意識しな 空間につ	に、レポートの評価を20%とし、約 の未提出者は単位取得が困難となる 画の根幹となる計画基礎では、人間 がら学ぶことが知識の構築上重要で	総合成績を100%とす ので注意すること。 打学に基づく寸法の である。また、用途に	⁻ る。 設定がなされてお	らり、生活に活か 理解し、日々の	されている。それを
		る。さらトルポート計意識しない空間につい	に、レポートの評価を20%とし、終の未提出者は単位取得が困難となる画の根幹となる計画基礎では、人間がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であ	総合成績を100%とす ので注意すること。 打学に基づく寸法の である。また、用途に	る。 設定がなされてま よる施設の違いを 週ごとの到達目 授業の進め方と	らり、生活に活か と理解し、日々の 票 評価の仕方につい	されている。それを
	<u> </u>	る。 とポート 設計・計 意識しな 空間につ	に、レポートの評価を20%とし、終の未提出者は単位取得が困難となる画の根幹となる計画基礎では、人間がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であ	総合成績を100%とす。ので注意すること。 ので注意すること。 対策に基づく寸法の ある。また、用途に る。	る。 設定がなされてま よる施設の違いを 週ごとの到達目 授業の進め方と 宅の計画が理解	らり、生活に活か と理解し、日々の 票 評価の仕方につい できる。	されている。それを 生活の中で体験する
		る。 レポー・ 設計・ 意識 空間 1週 2週 3週	に、レボートの評価を20%とし、終の未提出者は単位取得が困難となる 回の根幹となる計画基礎では、人間 がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であ 投業内容 授業ガイダンス・住宅(独立住宅)	総合成績を100%とす。ので注意すること。 ので注意すること。 また、用途にある。また、用途にある。また、用途に	る。 設定がなされておよる施設の違いを 週ごとの到達目標 授業の進め方と。 宅の計画が理解 独立住宅の計画ができる。	らり、生活に活か を理解し、日々の 票 評価の仕方につい できる。 が理解できる。集	されている。それを生活の中で体験する
	到 3rdQ	る。 レポー・計 意間 空間 1週 2週 3週 4週	に、レボートの評価を20%とし、終の未提出者は単位取得が困難となる画の根幹となる計画基礎では、人間がら学ぶことが知識の構築上重要いて意識的に感じることが大切であ 授業内容 授業ガイダンス・住宅(独立住宅) 住宅(独立住宅)・住宅(集合住宅 住宅(集合住宅)・高齢者,車いする	総合成績を100%とす。ので注意すること。 ので注意すること。 また、用途にある。また、用途にある。また、用途に	る。 設定がなされてま よる施設の違いを 週ごとの到達目 授業の進め方と。 宅の計画が理解 独立住宅の計画できる。 集合住宅の計画できる。 教育施設の計画	まり、生活に活か と理解し、日々の 票 評価の仕方につい できる。 が理解できる。集 が理解できる。住	されている。それを生活の中で体験する いて説明する。独立住
		る。 レポート 設意識して 空間に つ 週 1週 2週 3週 4週 5週	に、レボートの評価を20%とし、終の未提出者は単位取得が困難となる画の根幹となる計画基礎では、人間がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であ 授業内容 授業ガイダンス・住宅(独立住宅) 住宅(独立住宅)・住宅(集合住宅 住宅(集合住宅)・高齢者,車いず 教育施設 展示施設	総合成績を100%とす。ので注意すること。 ので注意すること。 また、用途にある。また、用途にある。また、用途に	る。 設定がなされてま よる施設の違いを 週ごとの到達目相 授業の進め方と。 宅の計画が理解 独立住宅の計画できる。 集合住宅の計画。 理解できる。 教育施設の計画。 展示施設の計画。	まり、生活に活から理解し、日々の 悪 評価の仕方につい できる。 が理解できる。集 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。	されている。それを生活の中で体験する いて説明する。独立住
		る。 レポート計 意間につ 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週	に、レボートの評価を20%とし、終の未提出者は単位取得が困難となる画の根幹となる計画基礎では、人間がら学ぶことが知識の構築上重要いて意識的に感じることが大切であ 授業内容 授業ガイダンス・住宅(独立住宅) 住宅(独立住宅)・住宅(集合住宅 住宅(集合住宅)・高齢者,車いする	総合成績を100%とす。ので注意すること。 ので注意すること。 また、用途にある。また、用途にある。また、用途に	る。 設定がなされてま よる施設の違いを 週ごとの到達目 授業の進め方と。 宅の計画が理解 独立住宅の計画できる。 集合住宅の計画できる。 教育施設の計画	まり、生活に活から理解し、日々の 悪 評価の仕方につい できる。 が理解できる。集 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。	されている。それを生活の中で体験する いて説明する。独立住
		る。 レポート 意間に 空間に 辺 3週 3週 4週 5週 6週	に、レボートの評価を20%とし、終の未提出者は単位取得が困難となる画の根幹となる計画基礎では、人間がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であ 授業内容 授業ガイダンス・住宅(独立住宅) 住宅(独立住宅)・住宅(集合住宅 住宅(集合住宅)・高齢者,車いず 教育施設 展示施設	総合成績を100%とす。ので注意すること。 ので注意すること。 また、用途にある。また、用途にある。また、用途に	る。 設定がなされてま よる施設の違いを 週ごとの到達目相 授業の進め方と。 宅の計画が理解 独立住宅の計画できる。 集合住宅の計画。 理解できる。 教育施設の計画。 展示施設の計画。	会り、生活に活から理解し、日々の言葉では、日々の言葉である。 が理解できる。集が理解できる。体が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。	されている。それを生活の中で体験する いて説明する。独立住
受業計画		る。ポ計 意間 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	に、レボートの評価を20%とし、終の未提出者は単位取得が困難となる画の根幹となる計画基礎では、人間がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であ 授業内容 授業力イダンス・住宅(独立住宅) 住宅(独立住宅)・住宅(集合住宅 住宅(集合住宅)・高齢者,車いず 教育施設 展示施設 医療施設 その他の公共施設 到達度試験(後期中間)	総合成績を100%とす。ので注意すること。 ので注意すること。 また、用途にある。また、用途にある。また、用途に	る。 設定がなされておよる施設の違いを 過ごとの到達目相 授業の進め方と 宅の計画が理解 独立住宅の計画が 集合住宅の計画が 理解できる。 教育施設の計画が 展示施設の計画が 医療施設の計画が 上記項目につい	まり、生活に活から 理解し、日々の 悪 評価の仕方についできる。 が理解できる。 住 が理解できる。 住 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。	されている。それを生活の中で体験する れて説明する。独立住合住宅の計画が理解 宅のバリアについて
受業計画		る。 よー・計なつ 過 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	に、レボートの評価を20%とし、終の未提出者に単位取得が困難となる画の根幹となる計画基礎では、人間がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であ授業ガイダンス・住宅(独立住宅)住宅(独立住宅)・住宅(集合住宅)・高齢者,車いす業教育施設展示施設医療施設その他の公共施設到達度試験(後期中間)	総合成績を100%とす。ので注意すること。 ので注意すること。 また、用途にある。また、用途にある。また、用途に	る。 設定がなされてはよる施設の違いを 週ごとの到達目相 授業の進め方理解 独立さる。 集合住宅の計画できる。 教育施設の計画が 医療施設の計画が 公共施設の計画が 上記項目につい 前期中間試験のが る。	まり、生活に活から 理解し、日々の 悪 呼価の仕方についできる。 が理解できる。 体 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 で理解できる。 で理解できる。 で理解できる。	されている。それを生活の中で体験する へて説明する。独立住 合住宅の計画が理解
受業計画		る。ポ計識に っポ計識しに 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	に、レボートの評価を20%とし、終の未提出者は単位取得が困難となる計画基礎では、人間がら学ぶことが知識の構築上重要いて意識的に感じることが大切であ 授業内容 授業ガイダンス・住宅(独立住宅) 住宅(独立住宅)・住宅(集合住宅) 住宅(集合住宅)・高齢者,車いする 教育施設 展示施設 医療施設 その他の公共施設 到達度試験(後期中間) 試験の解説と解説・事務所建築	総合成績を100%とす。ので注意すること。 ので注意すること。 また、用途にある。また、用途にある。また、用途に	る。 設定がなされては よる施設の選達した 授業の進め方理解 独立住宅の計画できる。 集育施設の計画が 展示施設の計画が 医療施設の計画が 上記項目につい 前期中間試験の 。 事務所の計画が	まり、生活に活か を理解し、日々の 悪 評価の仕方につい できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。	されている。それを生活の中で体験する れて説明する。独立住合住宅の計画が理解 宅のバリアについて
受業計區		る し 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	に、レボートの評価を20%とし、終の未提出者は単位取得が困難となる計画基礎では、人間がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であ 授業内容 授業力イダンス・住宅(独立住宅) 住宅(独立住宅)・住宅(集合住宅) 住宅(集合住宅)・高齢者,車いする 教育施設 展示施設 医療施設 その他の公共施設 到達度試験(後期中間) 試験の解説と解説・事務所建築 電泊施設	総合成績を100%とす。ので注意すること。 ので注意すること。 また、用途にある。また、用途にある。また、用途に	る。 設定がなされては よる施設の選達した 理業の進め方理解 独立立きる。 集合住できる。 教育施設の計画が 展示施設の計画が と別類目につい 前期中間試験の 電泊施設の計画が 高泊施設の計画が 高泊施設の計画が である。	まり、生活に活かた。 で理解し、日々のかいできる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。	されている。それを生活の中で体験する なて説明する。独立住合住宅の計画が理解でいて
受業計區		る。ポ計 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	に、レボートの評価を20%とし、終の未提出者は単位取得が困難となる計画基礎では、人間がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であ 授業内容 授業力イダンス・住宅(独立住宅) 住宅(独立住宅)・住宅(集合住宅 住宅(集合住宅)・高齢者,車いず 教育施設 展示施設 医療施設 その他の公共施設 到達度試験(後期中間) 試験の解説と解説・事務所建築 事務所建築 宿泊施設 劇場	総合成績を100%とす。ので注意すること。 ので注意すること。 また、用途にある。また、用途にある。また、用途に	る。 設定がなされてはよる施設の選達した。 選ごとの到達目相 授業の進め方理解 独立住宅の計画できる。 集合住宅の計画できる。 教育施設の計画が 展示施設の計画が 上記項目につい 前期中間試験の 事務所の計画が 宿泊施設の計画が 宿泊施設の計画が 劇場の計画が理	まり、生活に活かた。 では解し、日々のかまでは、日々のかまでは、日々のかまでは、日々のかまでは、日々のかまでは、「ではないでは、まず、では、まず、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	されている。それを生活の中で体験する なて説明する。独立住合住宅の計画が理解でいていて
受業計區	3rdQ	る。ポ計計 適 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	に、レボートの評価を20%とし、終の未提出者は単位取得が困難となる画の根幹となる計画基礎では、人間がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であ授業ガイダンス・住宅(独立住宅)住宅(独立住宅)・住宅(集合住宅)・高齢者,車いず教育施設展示施設医療施設その他の公共施設到達度試験(後期中間)試験の解説と解説・事務所建築事務所建築宿泊施設	総合成績を100%とす。ので注意すること。 ので注意すること。 また、用途にある。また、用途にある。また、用途に	る。 設定がなされてまた。 過ごとの到達目れ 授業の計画が主体できる。 集の計画が主きる。 大田でき。 大田できる。 大田できる。 大田できる。 大田できる。 大田できる。 大田できる。 大田できる。 大田できる。 大田でき。 大田できる。 大田できる。 大田でき。 大田でき。 大田でき。 大田でき。 大田でき。 大田でき。 大田でき。 大田でき。 大田でき。 大田でき。 大田でき。 大田でき。 大田でき。 大田でき。 大田でき。 大田でき。 大田でき。 大田でき。 大田で。 大田で。 大田で。 大田で。 大田で。 大田で。 大田で。 大田で	まり、生活に活から、 は理解し、日々のかまででは、日々のからででである。 が理解でできる。 が理解でできる。 が理解でできる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 できる。	されている。それを生活の中で体験する なて説明する。独立住合住宅の計画が理解でのバリアについて
受業計画	3rdQ	過 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 14週	に、レボートの評価を20%とし、終の未提出者は単位即価を20%とし、終の未提出者は単位即価値では、人間がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であ授業カイダンス・住宅(独立住宅)住宅(独立住宅)・住宅(独立住宅)・住宅(集合住宅)・高齢者,車いす業務所設との他の公共施設を変施設を変施設を変して、といいののでは、といいのでは、またの他の公共施設を変施といる。といいのでは、またの他の公共施設を変施といる。といいのでは、またの他の公共施設を変施といる。といいのでは、またの他の公共を設めている。といいの公共を設めている。といいの公共を設めている。といいの公共を設めている。といいの公共を設めている。といいの公共を表し、またの他の公共を設めている。といいの公共を設めている。といいの公共を表し、またの他の公共を設めている。といいの公共を表し、またの他の公共を設めている。といいの公共を表し、またの他の公共を設めている。といいの公共を表し、またの他の公共を表し、またの他の公共を表し、またの他の公共を表し、またの他の公共を表し、またの公共を表し、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またの、またのといいのは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのは、またのでは、またいでは、またのでは、またのでは、またのでは、またいでは、またのでは、またいでは、またいでは、またのでは、またいでは、またのでは、またいでは、またのでは、またので	総合成績を100%とす。ので注意すること。 ので注意すること。 また、用途にある。また、用途にある。また、用途に	る。 設定がなされてままる施設の違いを 過ごとの到達目科 授業の計画の計画が 独立きるにの計画が 集解できる。の計画が 展示施設の計画が 医療施設の計画が 公共施設の計画が 公共施設の計画が 上記項目は試験のが 高別の計画が明明 がある。 事務所の計画が明明 別場の計画が理解 は宅地計画が理解 は宅地計画が理解	SD、生活に活かた理解し、日々の 悪評価の仕方につい ででできる。 集 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 が理解できる。 できる。 で学習と解ぎる。 で学説と解ぎる。 で学説と解ぎる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	されている。それを生活の中で体験する いて説明する。独立住 合住宅の計画が理解 宅のバリアについて の理解度を確認する。 の計画が理解でき
受業計画	3rdQ	る。ポート計 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	に、レボートの評価を20%とし、終の未提出者は単位取得が困難となる間のというでは、人間がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であって、	総合成績を100%とす。 ので注意すること。 ので注意すること。 また、用途に にある。また、用途に にある。	る。 設定がなされてままる施設の違いを 選ごとの到達目科 授業の計画の計画が 独立きる住できるの計画が 集理解できる。の計画が 展示施設の計画が 公共施設の計画が 公共施設の計画が 公共施設の計画が が高いの計画が が高いの計画が が高いのがである。 事務所の計画が がある。 事務所の計画が 関場の計画が理解 住宅地計画が理解 住宅地計画が理解 住宅地計画が理解 上記項目につい	第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年	されている。それを生活の中で体験する いて説明する。独立住 合住宅の計画が理解 空のバリアについて の理解度を確認する。 の計画が理解でき
受業計區	3rdQ	る。ポート計 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	に、レボートの評価を20%とし、終の未提出者は単位即価を20%とし、終の未提出者は単位即価値では、人間がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であ授業カイダンス・住宅(独立住宅)住宅(独立住宅)・住宅(独立住宅)・住宅(集合住宅)・高齢者,車いす業務所設との他の公共施設を変施設を変施設を変して、といいののでは、といいのでは、またの他の公共施設を変施といる。といいのでは、またの他の公共施設を変施といる。といいのでは、またの他の公共施設を変施といる。といいのでは、またの他の公共を設めている。といいの公共を設めている。といいの公共を設めている。といいの公共を設めている。といいの公共を設めている。といいの公共を表し、またの他の公共を設めている。といいの公共を設めている。といいの公共を表し、またの他の公共を設めている。といいの公共を表し、またの他の公共を設めている。といいの公共を表し、またの他の公共を設めている。といいの公共を表し、またの他の公共を表し、またの他の公共を表し、またの他の公共を表し、またの他の公共を表し、またの公共を表し、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またの、またのといいのは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのは、またのでは、またいでは、またのでは、またのでは、またのでは、またいでは、またのでは、またいでは、またいでは、またのでは、またいでは、またのでは、またいでは、またのでは、またので	総合成績を100%とす。 ので注意すること。 ので注意すること。 また、用途に にある。また、用途に にある。	る。 設定がなされてままる施設の違いを 選ごとの到達目科 授業の計画の計画が 独立きる住できるの計画が 集理解できる。の計画が 展示施設の計画が 公共施設の計画が 公共施設の計画が 公共施設の計画が が高いの計画が が高いの計画が が高いのがである。 事務所の計画が がある。 事務所の計画が 関場の計画が理解 住宅地計画が理解 住宅地計画が理解 住宅地計画が理解 上記項目につい	第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年	されている。それを生活の中で体験する いて説明する。独立住 合住宅の計画が理解 空のバリアについて の理解度を確認する。 の計画が理解でき
受業計画	3rdQ 4thQ	る。パー・計なつ 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	に、レボートの評価を20%とし、終の未提出者は単位取得が困難となる間のというでは、人間がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であって、	総合成績を100%とす。 ので注意すること。 ので注意すること。 また、用途に にある。また、用途に にある。	る。 設定がなされてまた。 過ごとの到達はいる。 一般では、 一般では 一般では 一般では 一般では 一。 一般では 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。	第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年	されている。それを生活の中で体験する いて説明する。独立住 合住宅の計画が理解 空のバリアについて の理解度を確認する。 の計画が理解でき
受業計画	3rdQ 4thQ	る。パー・計なつ 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	に、レボートの評価を20%とし、終の未提出者は単位取価を20%とし、終の未提出者は単位取価値では、人間がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であ授業カイダンス・住宅(独立住宅)住宅(独立住宅)・住宅(集合住宅)・高齢者,車いす意を表した。 技工を表して、一部であります。 を変して、とが知識の構築上重要である。 を変して、とが大切であります。 を変して、とが大切であります。 を変して、とが大切であります。 を変して、とが大切であります。 をでして、は、会には、またでは、またでは、またでは、またである。 を変して、というである。 を変して、というである。 を変して、というである。 を変して、というである。 を変して、というである。 を変して、というである。 を変して、というである。 を変して、というである。 は、というでは、というでは、というでは、またでは、またである。 を変して、というである。 を変して、というでは、またでは、またでは、またでは、またでは、というである。 をある。 を変して、というでは、というでは、というでは、というでは、というでは、人間では、というである。 をある。というでは、というでは、というでは、というでは、人間では、人間では、人間では、人間では、人間では、人間では、人間では、人間	総合成績を100%とす。 ので注意すること。 ので注意するて寸法の にある。また、用途に にある。また、用途に にある。	る。 設定がなされてまた。 過ごとの到達はいる。 一般では、 一般では 一般では 一般では 一般では 一。 一般では 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。	第一年	されている。それを生活の中で体験する いて説明する。独立住 合住宅の計画が理解 空のバリアについて の理解度を確認する。 の計画が理解でき
受業計画	3rdQ 4thQ	る し 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	に、レボートの評価を20%とし、終めませいでは、人間がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であった。	総合成績を100%とす。 ので注意すること。 ので注意するて寸法の にある。また、用途に にある。また、用途に にある。	る。 設定がなされてまた。 過ごとの到達はいる。 一般では、 一般では 一般では 一般では 一般では 一。 一般では 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。	第一年	されている。それを生活の中で体験する ないて説明する。独立住は合住宅の計画が理解でついて の理解度を確認する。 の計画が理解でき
受業計画	3rdQ 4thQ コアカリキ	 るし設意室間 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 ドユー・・ トユー・・ ウチ 	に、レボートの評価を20%とし、終めませいでは、人間がら学ぶことが知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であった。	総合成績を100%とす。 ので注意すること。 ので注意すること。 また、用途に ある。また、用途に ある。 目標 「目標	る。 設定がなされても 達える施設の選達されても 選業計画でのようでは、 集理解である。 大田では、 大田である。 大田では、 大田では、 大田では、 大田では、 大田では、 大田では、 大田では 大田では 大田では 大田では 大田では 大田では 大田では 大田では	 (5) (生活に日々の) (5) (生活に日々の) (5) (生活に日々の) (6) (共元に日々の) (7) (東西のる) (7) (東西のる) (7) (東西のる) (7) (東西のる) (7) (東西のの) (7) (東西のの) (7) (東西のの) (7) (東西のの) (7) (東西の) (7) (東西の)	されている。それを生活の中で体験する いて説明する。独立住 合住宅の計画が理解 空のバリアについて の理解度を確認する。 の計画が理解でき
受業計画を対しています。	3rdQ 4thQ	る。 よー・計なつ 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 13週 14週 15週 16週 トー計なつ	に、レボートの評価を20%とし、終めた提出者は単位取得が困難となる間のをといるが知識の構築上重要では、人間がら学ぶことが対知識の構築上重要でいて意識的に感じることが大切であ 授業内容 授業力イダンス・住宅(独立住宅) 住宅(独立住宅)・住宅(集合住宅) 住宅(独立住宅)・高齢者,車いず 教育施設 展示施設 医療施設 その他の公共施設 到達度試験(後期中間) 試験の解説と解説・事務所建築 事務所建築 宿泊施設 財画一般 防火,防災計画・住宅地計画 到達度試験(後期末) 試験の解説と解答、授業アンケート 学習内容と到達目標 学習内容の到達	総合成績を100%とす。 ので注意すること。 ので注意するて寸法の にある。また、用途に にある。また、用途に にある。	る。 設定がなされてまた。 過ごとの到達はいる。 一般では、 一般では 一般では 一般では 一般では 一。 一般では 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。	 (5) (生活に日々の) (5) (生活に日々の) (5) (生活に日々の) (6) (共元に日々の) (7) (東西のる) (7) (東西のる) (7) (東西のる) (7) (東西のる) (7) (東西のの) (7) (東西のの) (7) (東西のの) (7) (東西のの) (7) (東西の) (7) (東西の)	されている。それを生活の中で体験する いて説明する。独立住 合住宅の計画が理解 空のバリアについて の理解度を確認する。 の計画が理解でき
授業計画	3rdQ 4thQ コアカリキ 含 調合 80	る し 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	に、レボートの評価を20%とし、終めた業別の未提出者は単位の評価を20%とし、終めた場所を対していて意識的に感じることが大切であります。 一般では、人性では、人性では、人性では、人性では、人性では、人性では、人性では、人間では、人間では、人間では、人間では、人間では、人間では、人間では、人間	総合成績を100%とす。ので注意すること。ので注意する、対象ので注意するでは、用途にある。また、用途にある。また、用途にある。	る。 設定がなされてまた。 過ごではいる。 一般では、 一般では、 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。	 (5) (生活に日々の) (5) (生活に日々の) (5) (生活に日々の) (5) (実施し、日々の) (5) (実施の) (5) (実施の) (5) (実施の) (6) (共通の) (7) (共通の) (8) (共通の) (9) (共通の)	されている。それを生活の中で体験する いて説明する。独立住 合住宅の計画が理解 空のバリアについて の理解度を確認する。 の計画が理解でき
後期	3rdQ 4thQ コアカリコ 合 試調合 80 カ 50	る し 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	に、レボートの評価を20%とし、終めた業別の未提出者は単位取価を20%とし、終めた場所を対していて意識的に感じることが大切であります。 大切であります できる できます できます できます できます できます できます できます できます	総合成績を100%とす。ので注意すること。ので注意すること。ので注意すること。記する。また、用途にある。また、用途にある。また、用途にある。 また は 関係 は は は は は は は は は は は は は は は は は	る。 設定をがなされてままる。 過ごではなり違いを 理業ではなりでする。 をの到達すとは、 をののののでは、 をのののでは、 をのでは、 をできる。のでは、 をできる。のでは、 をできる。のでは、 をできる。のでは、 をできる。のでは、 をできる。ののでは、 をできる。ののでは、 をできる。ののでは、 をできる。ののでは、 をできる。ののでは、 をできる。ののでは、 をできる。ののでは、 をできる。ののでは、 をできる。ののでは、 できる。ののでは、 できる。ののでは、 できる。ののでは、 できる。ののでは、 できる。ののでは、 できる。ののでは、 できる。ののでは、 できる。ののでは、 できる。ののでは、 できる。ののでは、 できる。ののでは、 できる。 できる。ののでは、 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	第1年	されている。それを生活の中で体験する いて説明する。独立住 合住宅の計画が理解 空宅のバリアについて の理解度を確認する。 の計画が理解でき のまとめ、およびア をレベル 授業週 合計 100